

# 広報

# あいお

'79  
12・1

No. 192

発行 秋穂町役場



## 今月の主な内容

私たちの音楽祭だ  
プロ顔負けでしょう!!

(秋穂小学校 1年生の音楽会から)

- 2・3ページ 明るい年末年始は防犯で  
黒渴北出身の永田賛治さん、ブラジル政府より  
カブラル章を受章  
秋穂町連合婦人会・厚生大臣表彰を受ける
- 4・5ページ みんなの健康  
6・7ページ 公民館だより
- 8ページ 郷土小史
- 9ページ 保育園園児・東幼稚園園児を募集
- 10ページ お知らせ

昭和54年12月1日

お互いに相手の立場を  
尊重しあう心。

## 第31回人権週間

### 12月4日～12月10日

今年もいよいよ、あとわずかとなり、あわただしくなってきましたが、この時期は、いろいろな犯罪が起ることが多くなります。

そこで本町においても町防犯対策協議会が、次のことに注意し、事故・被害にあわないようになると呼びかけています。

みんなで十分注意し、被害にあわないようにし、明るい年末年始をすごしましょう。

◎お出かけのときは、お隣へ、一

声かけておきましょう。

◎スリ・ひったくり・サギの防止◎必要以上の多額な金額は持ち歩かないようにしましょう。

◎混雑する商店街・駅などで

は、さいふやハンドバックは、しっかり身につけて持ちましょう。

◎現金や貴重品の入ったかばんなどを、自動車や、バイク・自転車に積んだまま、その場を離れないようにしましょう。

◎「高級品だが事情があつて安く売る」などという、うまい話を持ちかけられても、すぐ飛びつかないで、話に裏がないか、よく確か

ます。

人間は生まれながらにして人間らしく生きていく権利を、だれもが等しく持っています。この権利を、「基本的人権」といい、日本国憲法もこれを保障しています。

今年の人権週間では「人権の共存—互いに相手の立場を考えて豊かな人間関係をつくろう」「部落差別をなくそう」「婦人の地位を高めよう」を強調テーマとしてかけています。この人権週間を機会に人権尊重の意識を一段と高め、明るく楽しい社会をつくるよ

うお互いに努力しましょう。

なお、皆さんの毎日の生活中の共通の願いです。十二月四日から十日まで「人権週間」が始まり

## 明るい年末年始は防犯で

めましょう。

◎友人や知人の紹介で来たと言えども、すぐ信用しないで紹介した人に確かめましょう。

### 暴力追放

◎暴力団の資金源となる、みかじめ料など出さないよう、また、どんな暴力でも見たり聞いたり、被害を受けたときは、すぐ警察に届けましょう。

◎飲酒運転、過労運転は、やめましょう。

◎運転中は、ほかのことは考えず全神経を運転に集中しましょう。

◎カートの運転は、スピードを落とし、ゆっくり走りましょう。

◎ムリな追い越しは、やめましょう。

◎交通事故防止

◎飲酒運転、過労運転は、やめましょう。

◎運転中は、ほかのことは考えず全神経を運転に集中しましょう。

◎カートの運転は、スピードを落とし、ゆっくり走りましょう。

◎ムリな追い越しは、やめましょう。

## 黒瀬北出身の永田賢治さん ブラジル政府よりカブラル章を受章



黒瀬北の出身で、現在ブラジルのプレシデンテ・エピタシオ市在住の永田賢治さんが、当市の日本人会の会長を六期の永きにわたって務めた功績により、去る八月二十六日ブラジル政府よりカブラル章を受章されました。

また、永田さんは郷土のために、社会奉仕などの場でも大いに活躍しておられます。

今後の活躍をお祈りしたいものであります。写真は中矢秀一明治会会長からカブラル章を伝達される永田賢治氏（右側）サンパウロ新聞から。

### 菊 花 展 に 思 う

十一月三日・四日の文化祭の当日は、どの展示場にもこの一年間の労作の粋が集められ、それぞれの作品のできばえは目を見張るすばらしいものばかりで、一日中たくさんの方の入場者でにぎわいました。とりわけ菊花展は、黄菊・白菊などいろいろとりどりに、また大輪・懸崖（がい）とさまざまに咲き競うおり、まさに豪華絢爛（けんらん）に咲き競うおり、まさに、ゆく秋の催しを飾るにふさわしいものでした。

年間を通じての土づくり、さし芽、摘心、鉢（はち）上

宮原勝恵氏（中条）  
山下茂登氏（中津江）

げ、防除、灌（かん）水、摘（らい）、鉢回し、花首直しと、こうした幾度かの手順と作業に、出品されたかたがたの丹精がこめられているからこそ、見る人を魅了するこの見事な開花を迎えたといえましょう。出品された皆さん

のご苦労がしのばれます。

とりいれを終わり、秀作の前にたたずんで花をめでる仲

むつまじい老夫婦の背にさす柔らかな秋の日ざしに、心なごむものを感じる一日でもありました。

## 就任のごあいさつ



町民の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申しあげます。よろしくお願いします。

十一月一日付けをもって、町教育委員会教育長を命ぜられました。もとより浅学非才身に余る重責でございますが、地方教育行政推進するとともに、「たくましい防長子の育成」については、学校教育、家庭教育、社会教育を通して、具体的な施策と具現化をめざさなければならぬと思つております。

前任者同様今後とも皆様がたの温かいご支援とご協力をたまわりますようお願い申しあげ、就任のごあいさつといたします。



## 退職のごあいさつ

八月中旬ごろから少し健康を損ない、この状態では職務の遂行がおぼつかないと考え、願いで、去る十月十五日付で、町教育長の職を退かしていただきました。

かれりみますと、六年七か月余り在職したことになりますが、こ

福嶋 久雄

れといううめぼしい仕事もなし得ず、最後は自分の都合で去ることを、本当に申しわけなく存じております。

ただ一点だけ言えることは、十一年先、二十年先の秋穂を描いて、地域性豊かな教育のみのりを信じ、かつ行じたことだけは大きな喜びであり、しかも、それに対しても、町民各位が、正しい批判や激励をお与え下さったことは、終生忘ることはできません。ありがとうございました。

これからは、一町民として、私にできますことを通じて、このご恩情に報いたいと思っています。

紙上をかり、謹んでお礼のごあいさつを申しあげます。

普通はがきは「年賀」と赤書

出されるときは、表面に「年賀」

し出されます。局では、スムーズ

年賀状の差し出しは  
12月20日までに

と赤書してお出しください。この表示がないと普通郵便物と一緒になって、年内に配達されることがあります。

郵便番号ははっきりと

と能率的に処理できますので、年末のように大量の郵便物を処理するときは、特に郵便番号が威力を發揮します。

また、あて先だけでなく、あなたの住所の郵便番号もお忘れなく書きください。

十二月一日から二月末日まで、次のとおり執務時間が変更になります。

平日・午前九時から午後四時四十五分まで。土曜日・午前九時から正午まで。

役場執務時間の変更

年に合わなくなります。また出されるとときは町内、県内、他府県に分け、東ねてお出しください。

普通はがきは「年賀」と赤書

し出されます。局では、スムーズ

## 秋穂町連合婦人会 厚生大臣表彰を受ける

## 国民年金法施行二十周年記念式典において、秋穂町連合婦人会が表彰されました。



地区組織として、過去十年間の各年度末において、保険料が完納されているなど常に他の民間地区組織の模範であるとして、十一月一日東京で開かれた「国民年金法施行二十周年記念式典」において、婦人会を代表して副会長の本田禮子さんが表彰を受けられました。なお、秋穂町も山口県知事表彰を受けました。

## お願い 工業統計調査にご協力を

工業の実態を明らかにするため、本年も十二月三十一日現在で、すべての製造業を対象とした工業統計調査が行われます。

事業所のかたにはご多用のことろご迷惑とは思いますが、調査にご協力ください。すようお願いいたします。

調査員 松富 三男

村本 瑛子



長女・佳子ちゃん  
(11ヶ月)  
中野・村田廣人さんの

# みんなの健康

## 年末年始の衛生業務

十二月下旬から一月上旬のゴミ収集、衛生業務を、次のとおり行いますのでご協力ください。

### ■ゴミ収集業務

休業=十二月二十九日(土)から一月三日(木)まで  
可燃物(あさふ類)=十二月二十八日(金)まで  
十八日(金)までは平常どおり収

集し、一月四日(金)は町内全域を対象に収集します。  
※収集業務を行わない間のゴミは、搬出場所へ持ち出さないで、家庭で保管してください。

### ■ゴミ袋の取り扱い

休業=十二月三十一日(月)から一月四日(金)までは取り扱いません  
不燃物・可燃物(紙、ビニール類)=十二月二十六日(水)までに搬出場所へ持ち出し、大掃除など

で出るゴミは、十二月三十日(日)までにゴミ処理場へ直接搬入してください。  
年末・年始を問わず、随時行います。

### ■火葬場の使用手続き

休業=十二月三十一日(月)から一月四日(金)までは取り扱いません  
閉門します。

### ■不用犬の引き取り

今年は、十二月二十七日(木)で終わり、一月十日(木)から始めます。

### ■火葬場の使用手続き

年末・年始を問わず、随時行います。

女性のガンの中で子宮ガンは、胃ガンの次に多いのですが、早く発見されればほとんど治るといわれています。そのためには、本人がその気になって検診を受けなければなりません。もしも、すべての成人女性が定期的に子宮ガン検診を受けるようになれば、子宮ガンによる死亡をゼロにすることができるのではないか、とさえいわれています。

子宮ガンには二つの種類があり、子宮の頸(けい)部にできる頸ガンと、その奥の子宮内膜にできる体ガンとがあります。この二つはかなり性質が違い、頸ガンのほうが体ガンに比べてやや若い人に多く、ガンの進行が早い傾向にあります。日本人では頸ガンが多く、体ガンは子宮ガンの5%といわれ

## 子宮ガンは治る



痛くも怖くもありません。

宮内膜の一部を取りますが、そ

こで怪しい細胞が見つかったら、次にガンの疑いのある部

う心配するほどことはありません。

「早期発見のポイント」として、不正出血があったので検診を受けたということも大切です。

が、それ以上に重要なことは、何も症状がなくとも定期的にガ

ン検診を受けるということです。細胞診だけでも結構ですが、三十歳になつたら、毎年一回は、ぜひ検診を受けてください。

そうすれば、本当のガンになる直前のゼロ期とという状態で発見されるので、簡単な手術で百%治すことができます」

と、関東通信病院産婦人科主任医長塚田先生は述べておられます。

鏡のような器械で、子宮頸部を観察しながら怪しい部分をねらって一部を切除します。このとき少し出血しますが、痛みはありません。体ガンの疑いのときは、耳かきのような細い棒で子

宮内膜の一部を取りますが、そ



人生最大の幸福

健康づくりで長生きを！

有意義にすごし、お互に元気で長生きできることは、人生最大の幸福であることを心にとめました。



※秋穂町健康づくり推進協議会

委員名  
會長 砂田 賴男（商工会）  
副会長 緒方 烈  
（敬称略）

私たちが、健康な生活をおくるために、運動、栄養、休養の三つの要素が、互いに調和のとれたものでなければなりません。

しかし、私たちの生活をみたとき、自動車の普及や作業の機械化による運動不足に加え、不適正な食事摂取による肥りすぎ、ストレスの過剰など、健康をむしばむ問題がたくさんあります。

これらの不健康な要素の積みあ  
げが、肥満、高血圧、糖尿病、心  
臓病などの成人病を増大させてお  
ります。

本町としても「私たちの健康は自ら守る」という自覚と認識をも

として、先日健康づくり推進協議会を設置するなかで、十一月三日に「明るい健康づくり推進の集い」を開催し、具体的な取り組みの足がかりとしました。集いには多くのかたがたのご参集をいただき、次のような内容で一日を

長 集

井方 敏弘（町助役）  
岡廣 勘二  
(中央公民館長)  
岡田 圭治（教育長）

操など、  
キさん  
田禮子、  
◎献  
をとお、  
推進協議  
子さん

を続けておられる本田ミニュ  
(当日は本人に代わって本  
さんが発表されました。)」  
議会を代表しての河谷小夜

表彰（山口保健所長表彰）  
環境衛生模範被表彰団体  
東天田支部  
環境衛生功勞被表彰者  
安田 義正氏  
松村 登氏  
時繁 ヤス氏  
写真は組織活動で代表して表彰  
をうけられる安田義正氏。  
事例発表

1月3日開催の  
明るい健康づくり推進の集いのひとこま

実技  
長年指導によつて健康の管理を  
しておられる阿知須町の藏谷 寛  
さん。

## 12月の保健衛生行事表

18	11	7	4	日曜日
火	火	金	火	受付時間
9:30 ~ 12:00		10:00 ~ 15:00		
若妻学級		保健相談		行事名
中央公民館		大海分館	役場談話室	場所
第一子妊婦		希望者		対象

健康とは、身体的にも、精神的にも、社会的にも、完全に望ましい状態を健康という。ただ単に病氣でない、体が悪くないということがない。講師の池田和生先生は、視聴覚器材を利用して有意義なお話をしてくださいました。



河谷小夜子さん



本田禮子さん



藏谷 實さん

## 4日開催の

## 祭

のうちに終わる

## 菊花展入賞者

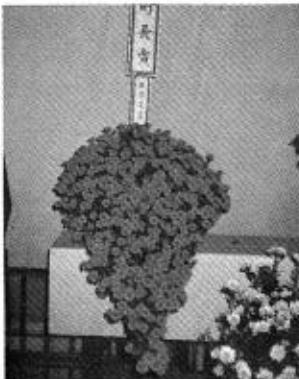
町長賞 宮尾 文子さん  
議長賞 富永 一久さん  
教育委員長賞 西村千代子さん

恒例の文化祭が、今年も多彩な行事計画のもと、多数のご参加、ご協力をいただき、盛況のうちに終了することができました。文化祭の様子を写真でご覧ください。



菊花展表彰式（町長賞を受ける宮尾さんとその作品）

公民館だより



園芸教室の力作130鉢



青年団による喫茶室



かわいい幼児の作品



身障者えびの会の作品



民踊教室（ちょうちん音頭）



バザーの裏方さん



秋中プラスバンドの演奏会



詩吟・鶯風流



謡曲・観世流



# 11月3日

## 文化

### 例年になく盛況

教育長賞	大田 明代さん
特別賞	大田 春子さん
館長賞	藤生千鶴子さん
児玉賞	大田 サミ子さん
一位	河野 恒雄さん
二位	野村 重則さん
三位	安光フサエさん
	小川 正人さん



### 12月の学級・教室開催日

◎公民館の休館：毎週月曜日

日曜	中央公民館	大海分館
1(土)	居合道	
2(日)	社交ダンス	
3(月)	トレーニング・剣道・青年団・華道	詩吟
4(火)	青少年劇場ソプラノコンサート	
5(水)	バドミントン・高齢者・絵画・詩吟・和裁・栄養改善	謡曲
6(木)	民踊・洋裁・BBS	
7(金)	トレーニング	
8(土)	居合道・謡曲・図書室の集い	
9(日)	ギター・	
	クラブ対抗バレー大会	
10(月)		
11(火)	トレーニング・剣道・青年団	詩吟
12(水)	バドミントン・楽焼・絵画・詩吟	謡曲
13(木)	民踊・洋裁	
14(金)	トレーニング・BBS	
15(土)	居合道・謡曲・テニス同好会	
16(日)		
17(月)	社交ダンス	詩吟
18(火)	トレーニング・剣道・青年団・華道	
19(水)	バドミントン・絵画・詩吟・和裁・よもう会	謡曲
20(木)	民踊・洋裁・BBS	
21(金)	トレーニング	
22(土)	居合道・謡曲	
23(日)	ギター	
24(月)		
25(火)	トレーニング・剣道・青年団	詩吟
26(水)	バドミントン・絵画	謡曲
27(木)	民踊・洋裁	
28(金)		
29(土)		
30(日)		
31(月)		



### 全国レク歩け歩け大会

#### 1万300メートルを全員完歩

好天に恵まれた十一月十一日（日）、約二百人の町民の皆さんのが、徳山市で行われた全国レクリエーション歩け歩け大会に参加しました。

日本レクリエーション指導者・横山太郎さんのアコーデオン伴奏、津内絹子さんの師範による準備運動をすませ、県警音楽隊のさわやかな音楽に送られ、徳山市陸上競技場をあとにしました。そして紅葉と徳山港を展望しながら、周南グリーンベルトと動物園へ戻りました。

体力つくりの一環として企画された歩け歩け大会に多数ご参加いただき、なごやかで楽しい一日のうちに、目的が十分達成できたことをお礼申しあげます。

山下動物園の一萬三百メートルの健脚コースにちょうど戦しました。一人の落後者もなく終点の動物園に到着すると、遊園地にあるいは菊花展へと、嬉々（きき）として瞳を輝かせながら駆け込む姿に、余力が十二分にうかがえました。



福樂寺

現在札所前碑がその開基・於瀧の方の供養碑で、明和二年（一七六五）七月一

黒瀧が吉敷毛利家領であつた宝曆六年（一七五六）に、領主・庄包の三女・於瀧の方が、山口の妙泉寺預かりになつていた廢寺・本光寺をこの地に引寺して再興したもので、その昔大内時代の文明年中（一四六九年）にその家臣・安藤（こ八六）が、日親上人の説法に感銘して山口馬場殿小路に建立していた寺で、法華經寺院であった。

第六、七、八番・福樂寺 東天田の福樂寺本堂に六番、七番札所があり、西側大師堂に八番札所がある。もとは福樂寺に六番、荒神社に七番、大歲明神に八番があつた。本尊は六、七番が福

と。その天満宮に五番札所がおかれた。今でも大師堂の祭壇には御幣があり、天満宮を併祀している。本尊は地藏菩薩で、八月二四日の地藏祭りにはここで盆踊りが行われた。

## 秋穂八十八力所と史跡

(2)

正八幡宮の裏一帯を原畠といふ。その原畠のほぼ中央一か所に、常に清水のわき出るところがある。これには「荒神の靈水」という伝説があるが、干ばつに悩んでいたこの地方に、行者が残してくれた湧水という。（「秋穂の史跡と伝説」参照）

御開帳は、寺が代宣所を通じて萩の寺社奉行所に願い出て、藩の許可を得なければならず、藩の許可の御奉書は大切に保管しておいて、次の許可申請時の証拠物とすることになつていて。そうした証拠物が今も寺に残つている。御開帳の時は一か月間拝覧が許されたので、遠方からも參詣者が多く、そのさい錢、寄進で寺の増改築等をして來た。

福樂寺の快音和尚は、元禄のころに荒神社があつて、明治はじめの神仏分離で荒神社は正八幡宮に合祀、大師堂が独立した。この大師堂を、中野西条が当時の海藏寺住職（西条の有田出）に所望して勧請したものか。本尊は薬師如来。

性海法印が釈迦堂を二番札所とされたことは、文政二年（一八一九）の絵地図から推察できる。

その釈迦堂では、四月八日の釈迦誕生日に甘茶の接待が行わされていた。福島家でまつる。

九日の没。はじめから本光寺に札所があつたわけではない。（四国靈場三番の本尊は釈迦如來）

ここもお堂の古跡で、今も大師堂を祭る北条組の年中行事として、三月二〇日に組内の縁勢子どもたちまでが当屋の家で会食し、慰安・親ばくの日とする。また主婦たちも、泥落としには、手料理を大師堂に持ち寄つて慰安の会を開く。また年配の人たちが、月々大師講をする。

福樂寺は山号が医王山、創建は天平八年（七四六）と伝える古刹で、御室派仁和寺が總本山、萩の満願寺末であった。寺の由来書によると、文明八年（一四八六）三月一八日に、本堂および本尊厨子を再建した棟札があつたと

いう。寺はもと大海崎にあった。本尊の藥師如來は御丈二尺八寸の坐像の秘仏で、御開帳のときには

字地がある。

第九番大河内・福樂寺別院 福樂寺隠居所。九番はもと東天田の疫神社にあつた。本尊は觀世音菩薩。疫神社の祭りは、一月二〇日、東西両天田村で行つた。

第一〇番東天田・大師堂 ここも古いお堂跡であつて、本尊は千手觀音。現在地にお堂を建てたのは大正一年（一九一二）。

第一一番中野西条・大師堂

ここに荒神社があつて、明治はじめの神仏分離で荒神社は正八幡宮に合祀、大師堂が独立した。この大師堂を、中野西条が当時の海藏寺住職（西条の有田出）に所望して勧請したものか。本尊は薬師如來。

（以下次号）

# 郷土(75)

## 第二番 西天田

### 釈迦堂・本尊釈迦如來

現在も釈迦堂の地名と釈迦ノ本の小字地名がある。「地下上申」ではなくて「宝曆檢地帳」に釈迦ノ本の地名があるので、一八世紀中期にでき、天明三年（一七八三）

が、のちに宮ノ旦に移り、更に昭和十五年（一九四〇）四月に今の黒瀧南の本光寺跡に移つた。もと本光寺には、この大師堂付近一帯に山林一町三反八畝と屋敷三畝（高二升七合）の免租地があつたが、今は古井戸と大師堂前の石碑だけが残つてゐる。

黒瀧が吉敷毛利家領であつた宝曆六年（一七五六）に、領主・庄包の三女・於瀧の方が、山口の妙泉寺預かりになつていた廢寺・本光寺をこの地に引寺して再興したもので、その昔大内時代の文明年中（一四六九年）にその家臣・安藤（こ八六）が、日親上人の説法に感銘して山口馬場殿小路に建立していた寺で、法華經寺院であった。

第六、七、八番・福樂寺 東天田の福樂寺本堂に六番、七番札所があり、西側大師堂に八番札所がある。もとは福樂寺に六番、荒神社に七番、大歲明神に八番があつた。本尊は六、七番が福

ろにできた名田島開作、黒瀧開作、惣在所開作などの開作築立に際し、無事築立の祈願をして納経、勤行をした。その功によって寺開作を差し許され、今も黒瀧古開作靈場では六番・薬師如來、七番・阿弥陀如來、八番・千手觀音である。古い大歳社には、特殊な祭り行事「小鶴の神事」があつたことが、風土注進案に詳記してある。

福樂寺は山号が医王山、創建は天平八年（七四六）と伝える古刹で、御室派仁和寺が總本山、萩の満願寺末であった。寺の由来書によると、文明八年（一四八六）三月一八日に、本堂および本

尊厨子を再建した棟札があつたと

いう。寺はもと大海崎にあった。

本尊の藥師如來は御丈二尺八寸

の坐像の秘仏で、御開帳のときには

字地がある。

## 第三番 黒瀧南

### 本光寺跡・阿彌陀如來

もと西天田・虛空藏堂にあったが、のちに宮ノ旦に移り、更に昭和十五年（一九四〇）四月に今の黒瀧南の本光寺跡に移つた。もと本光寺には、この大師堂付近一帯に山林一町三反八畝と屋敷三畝（高二升七合）の免租地があつたが、今は古井戸と大師堂前の石碑だけが残つてゐる。

黒瀧が吉敷毛利家領であつた宝曆六年（一七五六）に、領主・庄包の三女・於

瀧の方が、山口の妙泉寺預

かりになつていた廢寺・本

光寺をこの地に引寺して再

興したもので、その昔大内

時代の文明年中（一四六九年）にその家臣・安藤（こ八六）が、日親上人の説法に感

銘して山口馬場殿小路に建

立していた寺で、法華經寺

院であった。

現在札所前碑がその開

基・於瀧の方の供養碑で、明

和二年（一七六五）七月一

番があつた。本尊は六、七番が福

楽寺の本尊・薬師如來で、八番

所があつたわけではない。（四国

靈場三番の本尊は釈迦如來）

ここもお堂の古跡で、今も大師

堂を祭る北条組の年中行事とし

て、三月二〇日に組内の縁勢子

どもたちまでが当屋の家で会食し、

慰安・親ばくの日とする。また主

婦たちも、泥落としには、手料理

を大師堂に持ち寄つて慰安の会を

開く。また年配の人たちが、月々

大師講をする。

第五番東天田・天満宮跡

寛保元年（一七四一）寺社由來書に、この天満宮は社殿は一間四

方、一〇月一五日が祭日であつた

方、一〇月一五日が祭日であつた

大師講をする。

第五番東天田・天満宮跡

寛保元年（一七四一）寺社由來書に、この天満宮は社殿は一間四





## 年末中小企業

## 運転資金の融資

(県制度資金)

融資対象 次のいずれかに該当する中小企業者。

①年末増加仕入れ資金を必要とするもの。

②年末諸決済資金を必要とするもの。

③年末ボーナス支給資金を必要とするもの。

山口県織維産業  
の最低賃金が改定

円 最低賃金 一日 二千七百三十

時間給の場合は 一時間当たり  
三百四十二円効力の発生する日 昭和五十四  
年十一月十八日山口県食料品製造業  
の最低賃金が改定円 最低賃金 一日 二千七百三十  
時間給の場合は 一時間当たり  
五百四十二円効力の発生する日 昭和五十四  
年十一月十八日

資金使途 運転資金  
融資限度額 五百萬円 (特認七  
百万円) 組合三千万円  
融資利率 年六・六五  
融資期間 六か月以内  
償還方法 一括

保証人および担保 取り扱い金  
融機関の定めるところによる  
申し込み期間 十二月三十一日  
まで。

申し込み先 指定取り扱い金融  
機関 (山口銀行・山口相互銀行・  
吉南信用金庫など)

最低賃金 一日 二千七百三十  
時間給の場合は 一時間当たり  
五百四十二円

効力の発生する日 昭和五十四  
年十一月二十三日

なお、支払われている賃金が最  
低賃金額以上でないと、最低賃金  
法違反となります。

詳しいことは、最寄りの労働基  
準監督署にお尋ねください。

事業主の皆さんへ  
お す み で す か

労働保険(労災保険、雇用保険)  
の加入は

は、一人でも労働者を雇用してい  
る場合は、事業の内容を問わず當  
然(強制)加入しなければなりません。  
労働者の福祉の向上と事業の安  
定を図るために、まだ加入されてい  
ない事業所は今すぐ加入の手続き  
をしてください。

なお、詳細については、最寄り  
の労働基準監督署または公共職業  
安定所へお問い合わせください。

詳しいことは、最寄りの労働基  
準監督署にお尋ねください。

(木) へお問い合わせください。

電話番号二三一九二〇・一九二

二) へお問い合わせください。

は、一人でも労働者を雇用してい  
る場合は、事業の内容を問わず當  
然(強制)加入しなければなりません。  
労働者の福祉の向上と事業の安  
定を図るために、まだ加入されてい  
ない事業所は今すぐ加入の手続き  
をしてください。

県立衛生看護学院  
の生徒を募集

※保健婦科

募集人員 四十人

修業年限 一年

願書受付期間 五十五年一月十  
日(木)から二十五日(金)まで試験期日 五十五年一月三十一  
日(木)・二月一日(金)

※助産婦科

募集人員 二十人

修業年限 一年

願書受付期間 五十五年一月十  
日(木)から二十五日(金)まで試験期日 五十五年一月三十日  
(水)

※看護婦科(一部)

募集人員 五十人

修業年限 三年

願書受付期間 五十五年一月十  
日(木)から三十一日(木)まで試験期日 五十五年二月五日  
(火)・六日(水)

※看護婦科(二部)

募集人員 五十人

修業年限 二年

願書受付期間 五十五年一月十  
日(木)から三十一日(木)まで試験期日 五十五年二月七日  
(木)・八日(金)※それぞれの受験資格など、詳  
しいことは県立衛生看護学院(電  
話番号二三一九二〇・一九二  
二)へお問い合わせください。

## 町の人口

<前月対比>		
人口	9,391人	±0
男	4,493人	-1
女	4,898人	+1
世帯数	2,466	+1

&lt;住民基本台帳 11月1日現在&gt;

## 12・1月(予定)の休日診療医院 (吉南医師会)

時間: 9時から18時まで

部	落	氏	名	年齢	逝去の日
中	野北	田	正	73	10月16日
花	香	田	ハ	86	同 18日
北	条	好	ハ	84	同 28日
中	道	藤	ト	65	同 31日
浜	内	濱	治	64	11月 4日
中	道	岡	正	75	同 6日
浜	内	永	利	72	同 11日
中	道	村	順	73	同 13日
浜	内	河	一	67	同 14日

(10月16日~11月15日届出)

ご冥福を  
祈ります (敬称略)

日	内科 I	電話	内科 II	電話	外科	電話
12月2(日)	名田島・豊嶋医院	08397-②-0706	秋穂・三河内医院	2503	小郡・三隅外科	08397-②-1003
9(日)	小郡・田中内科	④-2325	阿知須・佐藤医院	083665-2126	小林外科	④-1515
16(日)	河端内科	④-3820	共立病院	④-2200	吉武医院	2330
23(日)	岡村医院	④-2053	秋穂・有村富田病院	2705	林病院	08397-②-0411
29(土)	林病院	④-0411	嘉川・村田井内病院	083989-2510	村田外科	④-7100
30(日)	第一病院	④-0333	二島・藤井病院	083987-2002	第一病院	④-0333
31(月)	岡医院	④-2388	佐山・田村内病院	083989-4749	林病院	④-0411
1月1(祝)	池田医院	④-1002	秋穂・小野内病院	2353	阿知須・共立病院	083665-2200

今月の心配ごと相談日 10日(月) 大海分館・20日(木) 老人福祉センター